ecocon 2019 参加大学（団体）紹介

東京都市大学
ISO学生委員会

東京都市大学横浜キャンパスが取得しているISO14001の取得維持と学内外の環境意識向上を目的に３つの部会（環境教育部会、省資源部会、省エネルギー部会）に分かれて幅広く環境活動をしています。

首都大学東京（東京都立大学）
環境サークルnature

首都大学東京環境サークルnatureは、「人×自然」を理念に、自分たちが企画したフィールドワークを軸とする活動を通して地域の環境について知る、考えるというサークルです。

芝浦工業大学
SDGs学生委員会　綾いと

学内のSDGsへの理解が浅い中、「１人でも多くの人にSDGsを他人事とせずに『問題意識』を持ってもらう」ことを目的に活動中。現在はSDGsへの関心や意識を高める為の環境を整える活動をしています。

北星学園大学
野原ゼミナール

北星学園大学経済学部経済学科の野原ゼミナールです。環境経済学を専門に研究しており、主な活動の一つに学食の食べ残しを肥料にした循環型農業を行っています。

近畿大学農学部
学生団体FeeLink

FeeLinkは、「次世代環境を切り開く人材を育成する」ことを目的に活動しており、人と環境の架け橋」になることをキーワードに、大学・NPO法人・企業と連携しながら、環境問題を啓発しています。

日本工業大学
学生環境推進委員会 S.E.P.C

本委員会は現在、２年生６人、１年生８人、計14人で活動しています。
企画としては週一で行なう学内のタバコ清掃、約月１で行なうエコキャップ回収、年に１回のリサイクルショップ、宮代町民祭りなどの企画を行ってます。

早稲田大学
学生環境NPO環境ロドリゲス

環境ロドリゲスは環境に強い意識を持つ学生を中心とする学生環境NPOです。私達は「学生が主体となって、多様なアプローチから環境問題の解決に貢献する」という理念のもと、９つの企画に分かれて活動しています。

信州大学松本キャンパス
環境学生委員会

松本キャンパス環境学生委員会では、バガスモールド（サトウキビの搾りかすから作られる土に還るお皿）を土に還す実験や、地域のイベントの参加・周辺地域のゴミ拾いなどの地域貢献活動を行っています。

大阪大学　環境サークルGECS

「『学生』という立場から環境問題の改善に貢献する」という理念のもと、大阪大学豊中キャンパスを拠点に大学内外で活動している大阪大学公認団体です。６つの班と１つの委員会に分かれ環境活動に取り組んでいます。

北見工業大学
環境保全学生委員会（KITeco）

北見工業大学がISO14001の認証を所得するにあたって発足した団体です。現在は、大学や周辺地域を対象として市民と学生が生活しやすい環境を作るための環境活動を行なっています。

芝浦工業大学
石垣島をもっと元気にするプロジェクト

私たちは、石垣島でのサンゴ礁の保全を目的としている団体です。サンゴの白化・死滅の様々な要因の中から人為的要因の一つである過度な赤土流出の問題を改善し、サンゴ礁保全を行うことを軸として活動を行っています。

北海道教育大学札幌校
北海道盛り上げ隊

北海道の農業や酪農について、実際に携わっている方達のお話を元に考えていく活動を行なっています。また、お話の内容を元に、農業や酪農について伝える活動に参加しました。

獨協大学
環境国際団体DECO

川に落ちている自転車やバイクを拾い上げる「サルベージ」や大学内でのPETキャップ回収、ゴミ拾いなど地域ボランティアを中心に活動しています。
日頃は部員同士で環境や国際問題についてディスカッションを行なっています。

東邦大学
東邦Ecolution

東邦Ecolutionとは、大学における課題を省エネ（eco）で解決（solution）することを目的に2017年に発足した学生環境団体です。現在学内では古紙回収活動や、レジ袋有料化などの取り組みもしています。

生物多様性わかものネットワーク

様々な問題に取り組み、生物多様性と共生する社会を目指すため、生物多様性やその問題を「普及啓発」していくこと、若者という立場で「政策提言」すること、活発な若者を繋ぐ「ネットワーク」を軸に活動しています。